

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年7月1日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部商学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年7月1日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	デンマーク
留学先大学	コペンハーゲン大学(日本語名) Københavns Universitet(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	デンマーク語/英語
留学期間	2023年8月~2024年6月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 9 月上旬~1 月上旬 2 学期: 2 月上旬~6 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	約 37,0000
創立年	1479 年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (DKK)	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	67,000	1,450,000 円	
食費		1,000,000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		50,000 円	
現地交通費	7,000	150,000 円	メロ定期代(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		100,000 円	
被服費		100,000 円	
医療費		円	
保険費		120,000 円	形態: 明大サポート
渡航旅費		円	
ビザ申請費		50,000 円	
雑費		100,000 円	
その他		1,500,000 円	旅費
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 成田空港 目的地: コペンハーゲン空港 経由地: エミレーツ航空 復路 出発地: コペンハーゲン空港 目的地: 成田空港 経由地: エミレーツ航空
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: エミレーツ航空 料金: 200,000 復路 航空会社: エミレーツ航空 料金: 200,000 ∴ 合計: 400,000
航空券購入方法
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: 近畿日本ツアーリスト) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Signalhuset) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
Housing Foundation のサイト(大学幹旋の団体)
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
個人のスペースを確保しつつ異文化交流を楽しみたい人におすすめの寮です。ショッピングセンターが目の前にあり、空港からも近いので利便性が良いと思います。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省の海外安全情報や在デンマーク日本大使館からの通知の受け取りを設定していました。特に、犯罪に巻き込まれたことはなかったです。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

始めは日本の携帯会社の海外ローミングプランを利用していましたが、途中から現地の sim(LEBARA)を利用しました。LEBARA はEU圏内で利用可能ですが、中には使えない国や地域もあったため、旅行の際には e-sim を利用することもありました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードで支払いをしていました。現金を使うことはほとんどなかったです。

現地の銀行口座は開設していません。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
52.5(ECTS)単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Strategic Management	戦略マネジメント
科目設置学部・研究科	Social Science
履修期間	2023 秋学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に180分が1回
担当教授	Stig Hartmann
授業内容	企業がどのような戦略を選定しマーケティングを行っているか、実際のデンマークのジュエリー会社のケースをもとに分析を行いました。
試験・課題等	最終レポート(5つの質問に対して3日以内に論述)
感想を自由記入	会社の売上や市場規模・状況を見てどのような戦略を立てればよいのか、実際の会社の事例を用いて学んでいくのが面白かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Economic Anthropology	経済人類学
科目設置学部・研究科	Social Science
履修期間	2023 秋学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義軽視(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	Nana Katrine Vaaben/Christina Jerne
授業内容	現代の経済社会について人類学の視点から学びました。
試験・課題等	最終レポート
感想を自由記入	現代経済の仕組みと人類学者の考えについて深く学びました。ディスカッションやプレゼンテーションを行う機会が沢山あり毎授業が非常に新鮮でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Danish Culture	デンマーク文化
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	2023 秋学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Peter Edelberg
授業内容	デンマークの文化や歴史、社会について学びました。
試験・課題等	80%以上の出席
感想を自由記入	普段の講義とは別日にルイジアナ美術館やフレデリクスボー城などのデンマークの有名観光地へ行く遠足があり楽しかったです。留学生が多いので友達を作りやすい授業だと思いました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Japan's History, Culture, and Society	日本の歴史・文化・社会
科目設置学部・研究科	Humanities
履修期間	2023 秋学期
単位数	7.5EcTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Beata Switek
授業内容	戦後の日本について文化や政治の観点から学びました。
試験・課題等	4 回の課題レポート
感想を自由記入	日本人とは異なる視点から日本を見ることで新しい発見が沢山ありました。日本語を学んでいるデンマーク人とコミュニケーションを取る機会が多かったように感じます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Economic of Tech	技術の経済
科目設置学部・研究科	Social Science
履修期間	2024 春学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が1回
担当教授	Samantha Dawn Breslin
授業内容	経済と技術に焦点を当てて、経済がどのようなテクノロジーによって支えられているか学びました。
試験・課題等	中間と最終のレポート
感想を自由記入	ディスカッションの時間が多く、クラスメイトとの交流機会が沢山ありました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Global Crisis : Contemporary political matters of concern	グローバル危機
科目設置学部・研究科	Social Science
履修期間	2024 春学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が1回
担当教授	Anja Simonsen
授業内容	世界中で起こっている危機について経済や政治の視点から分析しました。
試験・課題等	中間と最終レポート
感想を自由記入	危機に関して、普段のニュースからでは知ることのできない側面について探求することができる点、沢山のゲストスピーカーの方からお話が聞ける点が良かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
East Asian Cities: Urbanization and Big-City Life in Japan, China, and Korea	東アジア諸国
科目設置学部・研究科	Social Science
履修期間	2024 春学期
単位数	7.5ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が1回
担当教授	Jens Sejrup
授業内容	日本、中国、韓国の文化や生活、経済について複数の文献を読み理解を深めました。
試験・課題等	最終レポート
感想を自由記入	日本人の視点とは異なる視点から日本を捉えることができました。また教授の方の講義は毎回非常に面白かったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	選考試験
留学開始年	1月～3月	出願
	4月～7月	入学許可書受取り、VISA申請、寮の申請
	8月～9月	渡航
	10月～12月	中間課題
留学/帰国年	1月～3月	期末試験
	4月～7月	期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

留学生活は非常にあっという間で充実した時間でした。デンマークは公共交通機関の利便性、治安が良く、ほとんどのデンマーク人が英語を話すことができるので留学生活をしやすい国だと思います。私はデンマークを選んで良かったと心から思っています。デンマークは住みやすさという点に加えて、サステナブルな取り組みに注力しているという点も素晴らしいなと思います。使用済みのペットボトルやビール缶をスーパーに設置されている機械に返却したり、必要なくなった衣類を街中に設置されている衣類専用のコンテナに寄付したりすることができます。このように、普段の生活の中で気軽にサステナブルに貢献できる仕組みが構築されていました。また、中心部から空港までのアクセスが良く、電車は24時間稼働しているため、旅行が好きな方には最適な選択肢だと思います。土日や祝日、休暇などを利用して旅行に行くことができ、国や都市ごとに異なるヨーロッパの魅力を沢山発見できると思います。

留学に行くかどうか迷っている方がいたら、私は間違いなくデンマークへの留学をお勧めします。上記で触れた魅力の他に、イベントやボランティアなどへの参加機会が沢山あり、新しいことに挑戦できる環境が整っている点、お洒落な北欧デザインを身近に感じる点、世界各国から人々が集まっており、世界中の人々とコミュニケーションが取れる点などの良さが沢山あります。ぜひ、デンマークへの留学を検討してみてください。